

令和7年度ふくしま生活困窮者支援ねっと全体会

「東日本大震災・原発事故が与えた影響 子どもの貧困 ～突きつけられた現実とその後の支援～」

東日本大震災及び原発事故により甚大な影響を受けた福島県において、災害直後から現在に至るまで、子どもの相対的貧困に関する調査・研究や支援活動に携わってきた関係者に登壇いただき、それぞれの意見や経験を交換・共有いただき、子どもの貧困問題に対する理解を深め、今後の震災からの子ども支援の在り方について考えます。

参加無料
会場・
オンライン
各50名

日時 2026年 **2月19日(木)**
13:00～16:30 [開場/12:30]

会場 **コラッセふくしま5F 小研修室**
〒960-8053 福島県福島市三河南町1番20号

※会場とオンラインのハイブリッド開催を予定しております。

第1部 基調講演 「すべての子どもたちが育ち 成長するふくしまを」



丹波 史紀 氏 立命館大学 産業社会学部・教授（博士：社会福祉学）

1973年愛知県生まれ。2004年3月から2017年3月まで福島大学行政政策学類准教授。新潟県中越地震では旧山古志村を支援する。原子力災害のあった福島県浪江町・双葉町・大熊町などの復興計画などを務める。2017年4月より立命館大学産業社会学部准教授。2020年4月より同教授。専門は、社会政策学・社会福祉学

第2部 活動紹介 「積み重ねた支援の歩み～あの日から、そして今～」



遠野 馨 氏

認定NPO法人
しんぐるべあれんとF・福島
理事長

1996年、母子家庭の当事者たちが運営する任意団体発足。2006年にしんぐるまざあず・ふぉーらむ・福島に名称変更。2007年NPO法人、2025年認定NPO法人格取得。反貧困ネットワークふくしまの幹事メンバー。県内のひとり親家庭が子どもを育てながら心豊かに前向きに笑顔で生きているよう支援を行っている。



江川 和弥 氏

NPO法人 寺子屋方丈舎 理事長
ふくしまこども食堂ネットワーク
顧問

1999年「寺子屋方丈舎」を設立する。不登校の子どもたちの居場所となるフリースクールの運営・子ども食堂・環境教育事業などを通して、子ども自身が主体的に学び人間関係を構築、社会へ参画・自立を目指していく支援を行っている。



山下 仁子 氏

NPO法人ビーンズふくしま
郡山部門 部門長
白河こどもネット創設者

2012年、ビーンズふくしまに入職。郡山部門部門長を務める。子どもソーシャルワーカーのパイオニアとして支援手法を確立しノウハウ本を作成。全国に発信・波及し続けている。他、子どもの権利を考える会「白河こどもねっと」を設立。



高橋 布美子 氏

NPO法人 ワールド・ビジョン
・ジャパン 支援事業第2部
国内支援・アドボカシー課 課長

2013年に認定NPO法人 ワールド・ビジョン・ジャパン入団。東日本大震災緊急・復興支援、国内外の支援事業に従事してきた。団体の国内災害タスクフォースの一員として、平時の備えや普及啓発、発災後の初動調査、子ども支援等を担当。保育士、防災士。

第3部 パネルディスカッション

●ファシリテーター



中鉢 博之 氏

NPO法人ビーンズふくしま 理事長

2012年4月、特定非営利活動法人ビーンズふくしま被災子ども支援部門の専任理事。その後事務局長、子育て支援センター「みんなの家@ふくしま」、復興交流拠点「みんなの家セカンド」、「放課後児童クラブみんなの家」統括（兼務）。2022年6月、特定非営利活動法人ビーンズふくしま理事長に就任。

お申込みはコチラ▶

右記二次元コードまたは
裏面のFAXよりお願いいたします。



■後援：福島県（予定）

〈お申込み方法〉

QRコードまたはFAXにてお申込みいただけます。

※FAXの場合：こちらの用紙に必要事項をご記入の上、ご送信ください。

FAX：024-573-2733

締切日：2026年2月16日(月)17:00

【参加申込書】

団体名 ※個人の方は「個人」とご記入ください。	
お名前	
役職	
メールアドレス	
電話番号	
参加方法	☐ 会場 ☐ オンライン
備考	

会場案内

※複数名でお申込みの方は備考欄もご活用ください。



福島県福島市三河南町1番20号

●JR福島駅（東北新幹線、東北本線、奥羽本線）
西口より徒歩3分

●東北自動車道 福島西IC、飯坂ICから車で約15分

●駐車場

- ・コラッセふくしま有料駐車場利用可
- ・（30分まで無料、以降30分毎100円）
※共通駐車サービス券が使用可能
- ・近隣に有料駐車場（民間）あり（30分100円～150円）

お問い合わせ

ふくしま生活困窮者支援ねっと事務局（一般社団法人ふくしま連携復興センター）
担当：鈴木（里）・齋藤

【メール】shien@f-renpuku.org 【電話番号】024-573-2732 【FAX】024-573-2733

※本事業は令和7年度被災者支援コーディネート事業により実施しております。